



さくら

Power Alliance Tax Accountant Office
パワーアライアンス税理士事務所

News

編集 発行人

パワーアライアンス税理士事務所
税理士 若杉 治
〒151-0073
東京都渋谷区笹塚3-37-1
第1花井ビル2F
TEL 03 (5365) 4744(代)
FAX 03 (5365) 4745
E-mail info@wakasugi.zei-mu.net

4月

(卯月) APRIL

29日・昭和の日

日	月	火	水	木	金	土
.	.	.	.	.	.	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	.	.	.	.	.	.

ワンポイント 相続土地国庫帰属制度

所有者不明土地の発生予防のため、相続又は遺贈により土地の所有権を取得した相続人が、一定要件を満たすことで土地を手放して国庫に帰属できる制度。4月27日から施行され、制度の利用に当たっては、審査手数料や土地の性質に応じて算出した10年分の土地管理費相当額の負担金の納付が必要です。

4月の税務と労務

- 国 税／3月分源泉所得税の納付 4月10日
- 国 税／2月決算法人の確定申告(法人税・消費税等) 5月1日
- 国 税／8月決算法人の中間申告 5月1日
- 国 税／5月、8月、11月決算法人の消費税の中間申告(年3回の場合) 5月1日
- 地方税／給与支払報告に係る給与所得者異動届の提出 4月17日
- 地方税／固定資産税(都市計画税)の第1期分の納付 市町村の条例で定める日(原則4月中)
- 地方税／土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧 4月1日～4月20日
または最初の納期限のいずれか遅い日以後の日まで
- 地方税／軽自動車税の納付 市町村の条例で定める日(原則4月中)
- 労 務／労働者死傷病報告(休業4日未満:1月～3月分) 5月1日

スタグフレーション

STAGFLATION

スタグフレーションとは

スタグフレーションとは、「スタグネーション（景気後退）」と「インフレーション（物価上昇）」を合わせた造語です。不況であるにもかかわらず物価が高騰しているという、消費者にとって非常に厳しい状況であるといえるでしょう。

スタグフレーションの仕組み

通常では、インフレーションは経済が盛んで需要が拡大している状況下で発生します。つまり、売り手である企業側が値上げをしたとしても、消費者側が多くの物品やサービスを購入するため、売上高が増加するという現象です。結果的に企業側が利益を得ることで、それが従業員の賃金に還元され、より多くの消費活動へとつながる仕組みとなっています。

しかし、このインフレーションの状況に不況という要素が加わる「スタグフレーション」の場合は事情が異なります。一般的には、経済情勢が停滞している場合にはデフレーション（物価下落）が起こるものですが、原材料の高騰などの理由により物価が上昇しているといううちはぐな状況に陥る場合があります。これが、スタグフレーションの状況です。

スタグフレーションの要因

スタグフレーションは、かつて1970年代のオイルショックが原因で発生しました。当時の第4次中東戦争の影響を受け、石油の価格が引き上げられ、供給が制限されたことが引き金です。

石油のみならず、配送費用の値上げや、トイレットペーパーをはじめとした日常生活の必需品が品薄になったことで各家庭が買い占めた話はあまりにも有名でしょう。

一方、昨今、スタグフレーションが問題視されている要因としては、まずは新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延です。コロナが蔓延した当初は、行動制限を課す国々が相次ぎ、あちこちでサプライチェーンが停滞する状況に陥りました。

また、工場が停止するケースも相次いだことで、半導体などを供給できなくなりました。

更に、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が行われたことで、各国のロシアに対する制裁が行われ、ロシアからのエネルギー輸入が制限され、需給が逼迫状況になりました。日常生活でも、スマートフォンや自動車の不足や、ガソリン代の値上がり、円安の影響による輸入品の価格が上昇す

るなどの影響を感じたことがあるでしょう。

スタグフレーションに備えるために

スタグフレーションが起これば、物価が上昇する半面でも不況のために給料が上がりず、家計が苦しくなる状況が想定されます。

これらの状況に備えるためには、昨今では副業を行うケースが増加しています。また、働き方改革の影響により多様な働き方が通常化し、時間や場所を問わず自身の能力を活かした収入確保の選択肢の幅が広がったことも副業増加の要因の一つです。

また、株式や不動産投資、REITなどを活用し、資産を増やす方法もあります。特に、エネルギーや貴金属、穀物などに投資する「コモディティ」は、不況時にも価格が上昇しやすい特徴があることから注目されています。さらに、NISA（少額投資非課税制度）については、気軽に少額から投資が開始できる上、取引でかかる利益や分配金、配当金が非課税になることから引き続き人気となっています。政府も国民の資産所得を増額させるための対策としてNISAを推奨しており、令和5年度税制改正において制度の見直しと抜本的拡充や恒久化が盛り込まれました。

サポカー限定免許とは

サポカー限定免許とは、正式には「安全運転サポート車等限定条件付免許」という、2022年5月13日に新たに開始された免許制度です。

現在、運転免許証を持っている人が免許センターなどで申請することで、運転する自動車を安全運転サポート車等、通称「セーフティ・サポカー（サポカー）」に限定する「サポカー限定免許」に変更することができます。

サポートカーとは

サポートカー（サポカー）とは、一般的な普通自動車に、安全運転支援装置が搭載されたものをいいます。

安全運転支援装置とは、「衝突被害軽減ブレーキ」と「ペダル踏み間違い時加速抑制装置」の2種類が挙げられます。

なお、サポカーには前述の2種類の装置があらかじめ搭載されていることが条件となり、装置が後付けされた車は対象外である点に注意が必要です。

サポカーの機能

サポカーの機能のうち、「衝突被害軽減ブレーキ」は、他の車両や歩行者に対して発動されるブレーキシステムです。車の前方で確認された車や歩行者を検知した際に、衝突する危険性がある場合はまず運転手に向けて警報が発動し、その後改善がみられない場合は自動的にブレーキが作動す



る仕組みが搭載されています。

もう一つの機能である「ペダル踏み間違い時加速抑制装置」とは、車を発車させる際や徐行時にアクセルとブレーキを踏み間違えたと判断される場合に、エンジンの出力が自動的に抑えられ、加速されない仕組みになっています。

サポカーSとは

前述のサポカーに加え、高齢者ドライバー向けに特化した「セーフティ・サポートカーS（サポカーS）」という種類の車両もあります。サポカーSは、通常のサポカーの機能に加え、「ペダル踏み間違い時加速抑制装置」等を搭載し、更に安全に運転しやすいシステムが取られています。

サポカーSは、「ワイド」、「ベーシック+」、「ベーシック」の3区分に分類されます。この区分は「衝突被害軽減ブレーキ」の内容に応じて分類されていることが特徴です。

「ワイド」は、歩行者に対する衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトが搭載された最も機能が充実したサポカーです。

「ベーシック+」は、車両に対する衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い時加速抑制装置が搭載されています。また、「ベーシック」は、車両に対する低速衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い時加速抑制装置が搭載されたモデルです。

サポカーはどこで手に入る？

サポカー限定免許の対象車種は、車検証の車台番号と、自動車メーカー別に公表されている車両リストを照らし合わせることで確認が可能です。サポカーを提供しているメーカーは国内大手メーカー8社で、警察庁のホームページでは、どのような車種が対象となるのかを掲載したリストを確認することができます。

サポカー限定免許のメリット

サポカー限定免許は、特に高齢者ドライバーにとって新たな選択肢となります。運転面の不安により免許証の返納を検討するものの、公共交通機関が十分ではない、生活や仕事上で車が欠かせない等の問題点も無視できません。

サポカーを活用することで、高齢者が安心して運転できる可能性が広がったといえるでしょう。

トランクルーム

トランクルームとは、自宅や会社などで持て余している荷物などを収納できるスペースのことです。「屋外型」、「屋内型」、「ガレージ型」などの種類があります。

屋外型のトランクルームは、郊外に設置されているケースが多く、引越し荷物の一時的な保管や自宅に収納し切れない衣類やコレクター品の収納、仕事で活用する物品の保管など、多岐にわたる用途で活用されています。サイズも豊富で、荷物の量に応じてスペースを選択できることも魅力です。

屋内型のトランクルームは、屋外型とは異なり都心などの街中に建てられていることが特徴です。ビルの中に大型のコインロッカーのような収納スペースが並び、防犯カメラでセキュリティが管理されているケースが多くみられます。

屋内なので空調が整えられているというメリットがあり、特にデリケートな生地で

できた衣類やオフィスで収納しきれない書類などを預けるのに適しています。また、昨今ではトランクルームより少しコンパクトなスペースで少量の荷物を預かる小型のトランクルームも増加しており、「荷物を送るだけ」というのが売りの宅配型も注目されています。

ガレージ型は、特にバイクを収納するケースが多いことから、「バイクコンテナ」とも呼ばれています。趣味のバイクやカスタム備品、またはコロナ禍の影響により人気を博している高級な自転車などを預けるケースもあるようです。

さまざまな用途によりトランクルームの需要が増加していることで、使用していない土地や建築物で荷物を引き受けるトランクルーム経営も注目されています。新たにアパート・マンションを経営することと比較すると、初期費用が抑えられることもトランクルーム経営が注目されている一つに挙げられています。

「4H」に気をつけよう

皆さんは、「4H」というものをご存知でしょうか？

4Hとは、「批判」、「非難」、「否定」、「比較」という4つの言葉の頭文字をアルファベット化したもので、いずれも人と接する場合に気をつけなければならぬ「否定的」な言葉です。

長引くコロナ禍の影響によりストレスを抱える人が多く、他人と比べ、他人を貶めることで

自身の精神を保つなど、マイナスの思考が蔓延しやすくなっています。特にSNSが発展している昨今では、匿名で他者を批判するケースが増加し、直接的なコミュニケーションが減少していることも事実です。

4月、人の出入りが多い時期です。職場は性別や出身、性格や嗜好などが異なる人が集まっていることを理解した上で、4Hの言葉を使わず相手と接することを心がけましょう。

スマホ認知症

今やスマホ（スマートフォン）は、現代人に欠かせないツールとなり、世代を問わず持ち歩くことが当然の世の中になりました。

このような中で問題視されているのが「スマホ認知症」です。スマホ認知症とは、スマホを長時間使い続けるなどの影響により、物忘れなど認知症に類似した症状が表れる状態をいいます。

スマホ認知症に陥る原因としては、まずは使い続けることで脳が疲弊し、記憶にまつわる機能が低下することが挙げられます。また、スマホなどのデジタル機器から発せられるブルーライトを浴びることで睡眠ホルモンに影響を及ぼし、深い質の良い睡眠が取れないことも原因の一つでしょう。昨年、睡眠の質が向上すると謳われた「ヤクルト1000」が流行したことからも不眠に悩む人の多さが伺えます。

スマホを使う際には使用時間の制限や休憩時間を取るなど、定期的に脳を休めることを心がけるようにしましょう。